

2026年6月30日

各位

会社名 インテググループ株式会社
代表者名 代表取締役社長 籠谷 智輝
(コード番号: 192A 東証グロース市場)
問合せ先 代表取締役社長 籠谷 智輝
(TEL. 03-6206-3044)

2026年5月期配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2026年5月26日に公表し「未定」となっておりました2026年5月期の配当予想を以下のとおりといたしましたので、お知らせいたします。

1. 配当予想修正の理由

当社は1株当たり配当金について、配当金の絶対額は維持せず、各事業年度の1株当たり当期純利益に一定の配当性向（2026年5月期は当初40%程度を予定）を乗じて算定する方針としております。そのため、2026年5月期の当期純利益が2025年6月30日発表予想の345百万円に対して85百万円と減少したものの、当社は株主の皆さまに対するTSR（Total Shareholder Return）※1を重要な経営課題として認識していることから、未定となっておりました配当を1株当たり20円に修正することいたしました。これにより、2026年5月期の配当性向は50%程度となります。

なお、当社は、剰余金の配当を取締役会の決議により行うことができる旨を定款に定めております。

2. 修正の内容

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2026年5月26日発表)		未定	未定
今回修正予想		20円00銭	20円00銭
当期実績	0円00銭		
前期実績 (2025年5月期)	0円00銭	45円00銭	45円00銭

また、今後の配当方針につきましては、本日公表しております「2026年5月期 決算説明資料」に記載のとおり、当社は、業績の期間変動が大きい一方、多額の投資を必要とせずフリーキャッシュフローが潤沢であるというM&A仲介事業の事業特性を踏まえ、中長期のTSRを最大化するために、以下を配当方針としております。(なお、下線部は本日新たに公表した内容であります。)

- ・2027年5月期の配当性向は50%程度を目安とする。
- ・2027年5月期の配当金の下限を1株当たり50円とする。
- ・配当性向の長期的な目標水準を80%とし、段階的に引き上げる。
- ・配当の絶対額は維持しない。(各期の配当性向は、原則として、前事業年度以上を維持するが、配当の絶対額は純利益の水準次第で前事業年度より減少または無配となる可能性がある) ※2

- 1株当たり配当金の下限は、翌期の業績見込みを勘案の上、毎期見直しを行う。
- 1株当たり配当金の算定において、5円未満の端数は切り上げる。
- 中間配当は行わず、年1回の期末配当のみとする。

- ※1 TSRとは、株主に対する総合的なリターンであり、インカムゲイン（配当）とキャピタルゲイン（値上がり益）の合計を意味します。
- ※2 業績悪化時の無配や絶対額での減配の可能性を排除すると、毎期の配当額を保守的な金額に設定せざるを得ず、結果として中長期における総配当額が抑制されてしまうことから、各事業年度単位で実施可能な最大限の配当を行うために、当該方針を定めております。

以 上